

山口市地域おこし協力隊募集要項

食材が豊富な阿東地域を舞台に「食」の可能性を探求し、住民を笑顔にしてくれる協力隊募集！！

高齢化が進む山口市阿東地域には、地元食材を使った惣菜やお弁当を作り、移動販売車で各ご家庭に届けることで、地域の食を支えている工房があります。

今回募集するのは、地元で長年愛され続けている工房での調理に取り組みながら、メニューの開発や取れすぎた野菜の活用、キッチンカーによる温かい食事の提供等に取り組んでいただく隊員です。

令和5年度の総務省ふるさとづくり大賞を受賞した中間支援団体とともに、地域の人々を食で笑顔にする活動にチャレンジしてみませんか？



隊員の生活や活動をサポートいただく、中間支援団体「NPO 法人ほほえみの郷トイトイ」（以下、トイトイ）は、自治会や地域づくり協議会と連携して、「地域の絆でつくる、笑顔あふれる安心の故郷づくり」をキャッチフレーズに、笑顔で安心して暮らせる地域づくりを進めています。

約10年前、地区内唯一のスーパーマーケットの撤退を機に現在の副理事長が立ち上がり、地域の皆さんの声を聴きながら、地域の将来像を話し合い、将来構想を作成されました。その構想をもとに、スーパーマーケット施設を拠点とした「買い物支援対策」と「地域コミュニティ」の場として活動を開始された後は、『目の前の困っている方を笑顔にできないのに地域を笑顔にできる訳がない』という考えのもと、顔の見える信頼関係を構築し、地域の絆を深める様々な事業に取り組んでおり、今では地域になくはならない存在となっています。

募集背景



地元農家さんの野菜が並ぶスーパーの店内



スーパーまで行けない方のために始めた移動販売



健康づくりサロン参加者の誕生日にサプライズ誕生会も開催



様々な手作りメニュー（約10種類）が並ぶ惣菜コーナー



地域の方々のチャレンジも応援起業家と連携し、店舗内でパンやスイーツ、米菓等の開発商品を販売

10年前には無理だと思っていたことが徐々に実現していく中で、今では周囲の皆さんも地域で暮らすことに誇りと自信を取り戻されました。

こうした取組が評価され、総務省が主催する「令和5年度ふるさとづくり大賞」において、優秀賞を受賞しました。



令和5年度ふるさとづくり大賞表彰式

トイトイが手掛ける事業の1つが今回募集する「トイトイ工房」であり、地元野菜等を利用した手作り惣菜、弁当、仕出し等を、店舗や移動販売等により、火を使った調理が不安な方や買い物が困難な方に届けています。

この取組は、一人暮らしの高齢者や気軽に移動することが困難な方にとって、コミュニケーションの機会にもなっており、地域の皆さんが笑顔で暮らしていくため、また、離れて暮らすご家族の不安解消にも欠かせないものとなっています。



こうした中、工房で長年ご活躍された方々が年齢等を理由に令和5年3月末をもって辞められました。現在、若いスタッフが想いを受け継ぎ、取組を継続していますので、サポートも万全です。

こうしたことから、地域で愛されている工房の想いを継承し、地域の「食」をさらに豊かなものに発展させていくため

- ①地域に届けられて「ウレシイ」味を知る・受継ぐ
 - ②阿東の恵みで「アタラシイ」メニューの開発
 - ③余剰野菜の「オイシイ」活用方法の開発
 - ④食べることが「タノシイ」と思える毎日の提供（キッチンカー活用等）
- に取組みながら、最終的には
- ⑤「サスティナビリティ」な起業
- に取組んでくれる隊員を募集します。

皆さんの職場となるトイトイでは、この地で生活を希望する若者等が地域から必要とされる取組を生業とし活躍できるよう、仕事や関係人口の創出などにも取組んでいます。

この取組の一環として、地域内外をつなぐ、仕事や雇用等の情報の集約・分析・発信を行うための拠点としてコンテナハウスを導入しました。



ここでは、地域課題の解決等で収入を得るソーシャルビジネス(小さな仕事)を起業する人材の発掘・育成にも今後取組んでいきます。

現在は2名の地域おこし協力隊がトイトイで活動していますので、先輩隊員と活動内容について情報交換も出来ますし、業務内容によっては協力を仰ぐことも出来ます。



令和4年6月着任
松戸隊員



令和4年7月着任
廣田隊員

着任後は、トイトイが所有するキッチンカーや各種設備、拠点に集まる地域の声、起業の情報等を大いに活用してください。



「NPO 法人ほほえみの郷トイトイ」を活動拠点に、そこで働く皆さん、地域の皆さん、山口市の職員があなたをサポートします。

一緒に働く仲間



NPO 法人 ほほえみの郷トイトイ
副理事長兼事務局長 高田新一郎 氏

【活動紹介】

地区内唯一のスーパー撤退後、地域課題の解決は「目的」ではなく将来ビジョン実現のための「手段」であると説き、地区の誇りと自信を取り戻すための将来構想を作成。住民が主体となって地域課題を解決していくことの重要性を認識され、常に数年先を読みながら、適切なタイミングで求められる事業（ミニスーパー、移動販売、惣菜加工、健康づくり、キッチンカー巡回など）を順次展開。数々の課題を小規模・非効率な市場でも成立するソーシャルビジネスの手法で解決・実現していくことで、地域の意識をも変革。10年間の活動を通じ、苦勞して得たノウハウやネットワークをさまざまな主体と共有し、地域の持続性を高める取組みを推進中。

<p>こんな方に オススメ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りと話するのが好きな人 ・「食」を通じて地域に喜んでもらいたい方 ・「食」には人を心身ともに元気にする力があると思っている方 ・「食」に関する資格、技術をお持ちの方（必須ではありません）
<p>地域の紹介</p>	<p>山口市阿東地域は約70万年前（推定）、湖の底にありました。湖の底に土砂が均等に堆積していったことが、現在の阿東地域の広大な平野の形成に繋がっています。</p> <p>阿東地域は周囲を山々に囲まれた盆地であり、海から離れた内陸部に位置するため昼夜の寒暖差が大きく、この寒暖差が農作物を美味しくしてくれます。</p> <p>広大な平野という土地の特性を活かした稲作をはじめ、トマトやりんご・梨の栽培も盛んで、秋には美味しい新米とりんご・梨を楽しむことができます。その他にもあとう和牛や季節の野菜、マツタケや牧場の牛乳等、美味しい食材に恵まれた地域です。</p> <p>現在は日本全国の中山間地域と同様に人口減少・少子高齢化が進んでおり、人口は約5000人、直近の国勢調査の人口構成は、14歳までの年少人口が4%、64歳までの生産年齢人口が36%、65歳以上の老年人口が60%となっています。</p> <p>中間支援団体「NPO 法人ほほえみの郷トイトイ」の「トイトイ」とは、毎年1月14日の夜、子どもたちが集落の家々をまわり、持参したワラウマと供物とを交換し、五穀豊穰などを祈願する小正月の行事「地福のトイトイ(国の無形民俗文化財)」に由来し、阿東地域での暮らしが古くから農業と密接に結びついてきたことが伺えます。</p>  <p>トイトイが位置する阿東地福地区は、地域の将来像として『支え合いの中で誰もが“笑顔”で暮らせる地域づくり』を掲げており、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減で失われる地域の機能(生活関連サービス、交通、耕作放棄、地域コミュニティなど)が、地域でつくられる「小さな仕事」により補完され、住民が安心して暮らしている ・若者が地域の様々な分野で活躍し、地域住民が若者の活動に共感し応援することで互いに幸せに暮らし続けることが出来る <p>これらの目標を実現するため、住民同士が協力し様々な取組みを行っています。</p>
<p>雇用関係の有無</p>	<p>あり</p>
<p>業務概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■活動エリア 山口市阿東地域 ■テーマ 食材が豊富な阿東地域を舞台に「食」の可能性を探求し、住民を笑顔にする活動にチャレンジ ■内容 <ol style="list-style-type: none"> ①地域に届けられて「ウレシイ」味を知る・受継ぐ ②阿東の恵みで「アタラシイ」メニューの開発 ③余剰野菜の「オイシイ」活用方法の開発 ④食べることが「タノシイ」と思える毎日の提供（キッチンカー活用等） ⑤「サスティナビリティ」な起業準備 ■3年間のスケジュール予定（※スケジュールはあくまで目安です） 1年目：下記①の活動に取組みながら、地域に溶け込むことを優先していただきます。 <ol style="list-style-type: none"> ①：地域に届けられて「ウレシイ」味を知る・受継ぐ まずは旬の食材を知り、調理方法や地域の皆さんが喜ぶ味を学ぶため、惣菜・弁当・仕出し等を作ることに慣れてもらいます。複数人による流れ作業の工房での調理は家庭での調理と大きく異なり戸惑うかもしれません。大勢の人々に料理をお届けするためにどのような工夫が必要か、工房で一緒に働く仲間へアドバイ 

スをもらいながら、大量調理のコツを掴んでください。また、時には移動販売車にも同乗し、地域の知り合いを増やす中で、直接、感想を聞いたり、アイデアやヒントをもらったりしながら、活動を軌道に乗せていってください。

2年目：①の活動の継続に加え、②～④に取り組んでいただきます。なお、地域の方々の声は店頭販売や移動販売（顧客約300名）を通じても寄せられます。そこから地域ニーズを分析し、活動に活かしてください。

②：阿東の恵みで「アタラシイ」メニューの開発

阿東地域には美味しい食材が数多くあります。それらの食材を生かし、リクエストを聞きながら、組み合わせや調理方法を工夫し、これまでの工房には無い新メニューを開発してください。

なお、一から新メニューを開発するのが難しい場合は、難易度が低いものから始めていただいても構いません。（例：既存メニューに新しい食材を入れるちょい足しレシピの開発等）

③：余剰野菜の「オイシイ」活用方法の開発

同一の食材が同じタイミングで大量に市場へ流通すると、その食材は値崩れを起こしてしまいます。そのため、豊作の際には収穫物の一部を廃棄処分してしまうケースもあります。この問題を解決するため、余剰野菜の有効活用（総菜やお弁当への利用、地域内で必要とされる方に届くしくみ、イベント等での販売、地域外の方との交流での活用など）をスタッフ等と一緒に考え、取り組んでいただきます。

④：食べることが「タノシイ」と思える毎日の提供（キッチンカー活用等）

現在、買い物に行けない方や、火を使う調理に不安のある方は、親族や近所の方に買物を頼まれたり、宅配を利用したりしています。また、週に1～2回の移動販売の総菜やお弁当等も購入されています。中には、日持ちのする菓子パン等を何回かに分けて食べている方もおられます。そうした方のため、例えばキッチンカーを使えば、移動販売のない日に出向き、出来立ての温かい食事やスイーツ等を提供することもできるようになります。



こうしたキッチンカーの活用などにより、「食＝楽しい」と思える「食」の提供環境の充実に取り組んでいただきます。

3年目：①～④に取り組みながら、卒業を見据えた生業の確立に向けて⑤に取り組んでいただきます。

⑤：「サステナビリティ」な起業準備

①～④を通じて得られたノウハウをもとに起業の準備をしていただきます。キッチンカー、トイトイ工場の施設は空いている時間帯に自由に活用出来ます。

なお、「食」の分野での起業が難しい場合は、協議の上、中間支援団体の新規事業責任者、工場の責任者等としてその仕事に取り組むことも可能です。

上記活動の他、必要な知識・スキルに応じたフォローを予定しています。（例：社会起業家の養成を手掛ける外部講師による助言 等）

■その他

- ・年4回程度、市内の地域おこし協力隊全体で合同ミーティングを行います。
- ・年1回程度、市内の地域おこし協力隊全体で活動報告会を行います。

募集対象

【募集対象】

- (1) 心身ともに健康で、地域住民と協力しながら活動できる方
- (2) 活動終了後に山口市阿東地域で「食」に関連する分野で起業・就業し、定住する意欲のある方
- (3) 現在、3大都市圏をはじめとする都市地域等（※）に住居を有し、採用決定後にその地域から阿東地域に生活の拠点を移し、住民票を移すことができる方。

	<p>(4) 原則として年齢 20 歳以上、50 歳以下の方</p> <p>(5) ワード、エクセル、パワーポイント、インターネットなどの基本的なパソコン操作や SNS の簡単な操作ができる方</p> <p>(6) 普通自動車運転免許証を取得している方、または取得見込みの方</p> <p>(7) 地方公務員法第 16 条に規定する欠格事項に該当しない方</p> <p>(8) 関係法令を遵守し、職務命令等に従うことができる方</p> <p>(※)「都市地域等」とは、都市地域の市町村のほか、都市地域以外の市町村であっても、当該市町村内の条件不利区域以外に住民票を有している方は、募集の対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。</p>
募集人員	1～2名
勤務地	NPO 法人ほほえみの郷トイトイ（山口市阿東地福上 1 8 8 6 - 1）
勤務時間	<p>勤務日数：月、火、木、金曜日（週 4 日）</p> <p>※イベント、仕出し等の依頼による土日勤務あり</p> <p>勤務時間：午前 6 時 3 0 分～午後 3 時 1 5 分（7 時間 4 5 分） 午前 7 時 3 0 分～午後 4 時 1 5 分（7 時間 4 5 分） いずれかから選択。自身の都合にも応相談</p> <p>休 日：平日のうち 1 日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、 年未年始（1 2 月 2 9 日～1 月 3 日）</p> <p>※時間外、休日の勤務は、週勤務時間（3 1 時間）内で調整することとします。</p>
雇用形態・期間	<p>雇用形態：山口市の会計年度任用職員（パートタイム・兼業可）として雇用</p> <p>雇用期間：令和 6 年 7 月上旬以降の可能日～令和 7 年 3 月 3 1 日</p> <p>※着任日については、応相談。</p> <p>※勤務成績、態度、能力等により最長 3 年まで更新可能です。</p>
給与	<p>○月額 1 8 2, 1 6 0 円</p> <p>○期末勤勉手当 報酬月額 4. 5 か月分（6 月期・1 2 月期 それぞれ 2. 2 5 か月）を支給 ただし、在職期間に応じて所定の割合を乗じた額を支給</p>
待遇・福利厚生	<p>(1) 厚生年金、健康保険及び雇用保険に加入します。</p> <p>(2) 活動期間中は市からの活動支援業務を受託する中間支援団体が用意する住居で生活してください。その際、居住の家賃はこちらで全額負担しますが、光熱費や CATV 加入金・利用料等は本人負担とします。</p> <p>(3) 業務に必要な備品及び消耗品は予算の範囲内において中間支援団体が用意します。</p> <p>(4) 業務に使用する車両は中間支援団体が用意します。</p> <p>(5) 本市への定住支援として、各種補助金の交付を受けることができます。（一部自己負担あり。詳細は下記 URL からご確認ください。）</p> <p>【地域おこし協力隊に関する要綱】 https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/26/150824.html</p>
提出書類	<p>以下の書類を E メール又は郵送等により、下記書類提出先に提出してください。</p> <p>①履歴書（市販の履歴書用紙に手書き、印刷可。写真添付。）</p> <p>②職務履歴書（任意様式で可。職歴がなければ不要。）</p> <p>③応募条件等確認書（別紙）</p> <p>④応募の動機やこれまでの活動、どのような活動がしたいかや、その活動を踏まえた将来的な生業などを記述した作文（4 0 0 字程度。様式任意）</p> <p>※書類の内容等を確認するため、電話でヒアリングを行う場合があります。</p>
申込受付期間	<p>令和 6 年 5 月 1 日（水）～令和 6 年 5 月 3 1 日（金）1 7 時（必着）</p> <p>（応募者がいない場合は期間を延長する場合があります。）</p>
選考の流れ	<p>(1) 第一次選考（書類選考） 【令和 6 年 6 月 5 日（水）】</p>

<p>(予定)</p>	<p>書類選考の上、結果を応募者全員に文書で通知します。 (合格者へは、電話でも通知します。)</p> <p>(2) 第二次選考(面接) 【6月中旬～下旬】 第一次選考合格者を対象に、現地面接を行います。第二次選考は2泊3日の日程で活動の体験、現役隊員との交流、面接審査をします。 会場までの交通費は応募者負担となりますが、山口県の補助金制度(YY!ターン支援交通費補助金)の活用ができる場合があります。日時等の詳細については、対象者に別途連絡します。 ※応募状況により、実施日の調整が可能な場合があります。</p> <p>(3) 結果通知 【7月上旬】 最終結果は、第二次選考受験者全員に文書で通知します。</p>
<p>参考URL</p>	<p>○中間支援団体：NPO法人ほほえみの郷トイトイ HP https://jifuku-toittoi.com/ ふるさとづくり大賞(総務省HP)からも動画や活動内容をご確認いただけます。 HP https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/hyousyou.html</p> <p>○山口市の地域おこし協力隊：山口市移住情報サイト「すむ住む山口」 HP https://www.sumusumuyamaguchi.jp/career/chiikiokoshi/ Facebook https://www.facebook.com/sumusumuymg/?locale=ja_JP</p> <p>○山口市地域おこし協力隊のinstagram instagram https://www.instagram.com/yamaguchishi.tok/</p> <p>○観光に関する情報：山口市がもっと好きになる情報サイト「彩都山口」 HP http://sight-yamaguchi.jp/</p>
<p>書類提出先 お問い合わせ</p>	<p>山口市阿東総合支所地域振興課 岩淵 〒759-1512 山口県山口市阿東徳佐中3417番地2 TEL：083-956-0117 FAX：083-956-0126 メール：at-tiiki@city.yamaguchi.lg.jp</p>